

# 呉の景気観測（D I 方式）

- 平成31年3月調査結果 -

呉商工会議所

呉市企業の今期の景況は、製造業が大幅に悪化し、全体として悪化の動き  
 - 豪雨災害後、回復の動きが見られるも、原材料高や中国経済の動きなど、楽観視できない状況 -

- ・ 調査方法 郵送によるアンケート調査
- ・ 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目について
- ・ 平成31年3月を前年同月と比較
- ・ 平成31年4月～令和元年6月の先行き見通しを平成31年3月と比較
- ・ 調査時期 3月中・下旬
- ・ 調査対象 呉市内の業種別主力企業100社  
 (回答70社、回収率70%)

・ **3月の景況**を見ると、下の表の通り、  
**総合（全業種）** D I（良い-悪い）は0.0→△14.3と、全体では前期に比べ、-14.3と大幅な悪化の推移。  
**業種別**では、**製造業**は、約6.6割の企業が横ばいの回答で、D Iは2.4→△9.5と大きく悪化した。  
**非製造業**は、約7.8割の企業が横ばいの回答で、D Iは△3.6→△21.4と大きく悪化した。

**【D I方式について】**  
 D I（ディフュージョン・インデックス）は、各調査項目について判断の状況を示す。  
 ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向（「良い」）をあらわし、マイナスの数値は景気の下向き傾向（「悪い」）をあらわす。  
  
**D I =**（増加・好転等「良い」の回答割合）  
 -（減少・悪化等「悪い」の回答割合）

・ **4～6月の先行き見通し**では、  
**総合（全業種）** D Iは4.3→△11.4と、前回予測から-15.7と大幅な悪化で推移する見通し。  
**業種別**では、**製造業**は、D Iは9.5→△4.8と大きく下降する見通し。  
**非製造業**は、D Iは△3.6→△21.4と大きく下降する見通し。

**総合（全業種）**では、0.0→△14.3と、呉市の景況は前期に比べ、-14.3と大幅な悪化の推移。来期は4.3→△11.4と、前回予測と比較して大きく下降する見通し。  
**業種別概況**は、製造業・非製造業共に大きく悪化する動きとなった。3月調査による4～6月先行きDI数値は、12月調査による1～3月先行き見通しに比べて製造業・非製造業ともに、悪化の見通しで推移する予測。  
**呉市の景況**は、製造業、非製造業共に悪化の推移となり、全体として悪化の動きとなった。製造業は、昨年の豪雨災害後の影響から受注や生産ラインが回復しているものの、「原材料の上昇」「中国経済の景気減退」など、景気悪化の要因となっている。非製造業は、特に卸売業が「小売業の廃業」や「競争やコストの激化」など厳しい状況。消費については、暖冬により冬物商品の売上が伸び悩んだ模様。  
**来期の景況**については、製造原価の上昇や受注の減少、中国経済の動きなど、先行きの不透明さから楽観視できない状況。

## 業種別景況D I

	2018年 12月実績	2019年 3月実績	今 期			12月調 1～3月 見通し	3月調 4～6月 見通し	来 期		
			回答社数構成比 (%)					回答社数構成比 (%)		
			好転	横ばい	悪化			好転	横ばい	悪化
<b>総合（全業種）</b>	0.0	△14.3	7.1	71.4	21.4	4.3	△11.4	4.3	80.0	15.7
<b>製造業</b>	2.4	△9.5	11.9	66.7	21.4	9.5	△4.8	7.1	81.0	11.9
<b>非製造業</b>	△3.6	△21.4	0.0	78.6	21.4	△3.6	△21.4	0.0	78.6	21.4
建設業	33.3	0.0	0.0	100.0	0.0	△16.7	△40.0	0.0	60.0	40.0
卸売業	△22.2	△41.7	0.0	58.3	41.7	0.0	△33.3	0.0	66.7	33.3
小売業	14.2	0.0	0.0	100.0	0.0	14.2	0.0	0.0	100.0	0.0
サービス業	△33.3	△20.0	0.0	80.0	20.0	△16.7	0.0	0.0	100.0	0.0

